

商工会議所は、明治11(1878)年に、商工業者の意見を集約し、政府に建議要望などを行う機関として初めて東京に創設され、以後、現在までに全国515カ所に設立されている、あらゆる業種・業態の商工業者からなる「地域総合経済団体」です。



The Chamber of Commerce and Industry News KAWARABAN PLUS

商工会議所 ニュース

かわら版 PLUS

No. 62

各地商工会議所
日本商工会議所

商工会議所数 515 総会員数 125万会員

日本健康会議

健康宣言1.2万社突破、優良法人に三島と蒲郡を認定



加藤大臣（前列左から3人目）と三村会頭（同4人目）

日本商工会議所をはじめ、経済団体、保険者、自治体、医療関係団体などが参加する「日本健康会議」は8月23日、健康増進に向けて取り組む目標を定めた「健康なまち・職場づくり宣言2020」の達成状況報告会を都内

で開催した。保険者のサポートを得て健康づくりに取り組むことを表明する「健康宣言」を行った企業が1万2千社を超え、目標の1万社を前倒しで達成するなど、順調に成果が上がっていることなどが紹介された。また、会合の中で発表された「健康経営優良法人認定制度」の中小規模法人部門の追加認定で、商工会議所として三島（静岡県）と蒲郡（愛知県）が初めて認定を受けた。

日本健康会議の共同代表を務める日本商工会議所の三村明夫会頭は、冒頭のあいさつで「社員がいつまでも元気で働き続けられ、生産性向上にも大きく貢献する職場環境づくり、予防・健康づくりなくして、企業の生き残りは困難」と指摘。加藤勝信厚生労働大臣は、各団体や企業の取り組みを国としても応援していく考えを示した。

技のヒット甲子園2017@まるごとにつぼん

地域オリジナルの逸品紹介、浅草で展示販売会開催

日本商工会議所は8月18～20日、日商が実施する「地域力活用新事業∞全国展開プロジェクト」を通じて開発された工芸品の展示販売会「feel NIPPON『技のヒット甲子園2017@まるごとにつぼん』」を東京・浅草で開催した。技のヒット甲子園は、トレンド情報誌『日経トレンディ』とのコラボレーションイベント。燕（新潟県）、桐生（群馬県）、桑名（三重県）、鯖江（福井県）、大和高田（奈良県）、八代（熊本県）の6商工会議所が、地域独自の素材や伝統の技を生かした工芸品58点を展示販売した。

また、会場では『日経トレンディ』の編集長による今年のヒット商品に関するトーク

ショーなども開催。多くの来場者でにぎわいを見せた。



普段目にするのでできない地域オリジナル商品が勢ぞろい

日本YEG 台湾の若手企業家団体と覚書

協力関係構築目指す



覚書を交わした吉田会長（左から2人目）と三三
会青年企業家委員会の許副会長（同3人目）

日本商工会議所青年部（日本YEG、吉田大助会長）は8月25日、台湾の若手企業家グループ「三三会青年企業家委員会」と日本と台湾の企業間連携促進などの協力関係構築を目指した覚書を締結した。日本YEGは、8月23～25日に台湾・台北を訪問。吉田会長をはじめ全国から約120人のYEGメンバーが参加し、さまざまな企業家団体との交流事業を実施した。

まるごと福島フェア、大盛況

農林漁業団体との初連携事業



福島の特産品を求め、多くの人が詰め掛けた

日本商工会議所は8月8日、特産品販売会「まるごと福島フェア」を都内で開催した。日商は今年5月に、全国商工会連合会、全国農業協同組合中央会、全国森林組合連合会、全国漁業協同組合連合会と、商工業と農林漁業の連携を通じた地方創生推進に関する協定を締結。今回の販売会はその連携事業の第1弾として開催された。会場では、特産品を使ったスイーツ、農産物、水産加工品を販売したほか、木工品の展示なども行った。

日本商工会議所から最新のビジネス情報をお届け

会議所ニュース



日本商工会議所が月3回発行する新聞。日商や全国各地の商工会議所の政策提言や事業活動をはじめ、ビジネスに役立つ情報が満載です。中小企業や地域が直面しているテーマをタイムリーに捉え、商工会議所独自の視点でビジネスの現状を分かりやすく紹介しています。

月3回発行（1日、11日、21日）
1部136円 年間購読料4,320円(送料・税込)

地域・中小企業を元気にする 月刊石垣



日本商工会議所発行の月刊ビジネス情報誌。経営や地域活性化のヒントになる先進事例を紹介する特集をはじめ、全国の魅力的なまちを取り上げる「まちの解体新書」、話題の著名人の素顔に触れる「あの人を訪ねたい」など、厳選の企画・連載が目白押しです。

毎月10日発行
1部515円 年間購読料5,500円(送料・税込)

ご購入のお申し込みは日本商工会議所広報部（TEL:03-3283-7901）まで

お問い合わせ先

商工会議所は、地域の商工業者の応援団です。